

調査の目的と概要

全国の小学6年生と中学3年生全員を対象とし、学力および学習状況を把握・分析するための調査が4月に実施されました。この調査は、教育および教育施策の成果と課題を検証して改善を図るとともに、児童・生徒一人ひとりが学習の到達状況を正しく知り、学力や生活に目標を持ち、その向上への意欲を高めることを目的としたものです。

学力状況調査の結果から ※表中の数字は平均正答率(%)

小学校	教科	八尾市	大阪府	全国	評価と課題
	国語A(知識)	67.1	68.1	70.7	文中における主語と述語の関係に注意して、正しく文を書くことに課題がある。
国語B(活用)	50.2	52.2	54.7	目的や意図に応じて、内容の中心を明確にして書くことに課題がある。	
算数A(知識)	61.9	63.4	63.5	計算問題について良好な結果だが、折れ線グラフから変化の特徴を読み取ることに課題がある。	
算数B(活用)	48.9	50.6	51.5	根拠を明確にして、式や言葉を用いて記述することに課題がある。	
理科	55.9	57.4	60.3	実験結果を基に、より妥当な考えに改善し、記述することに課題がある。	

中学校	教科	八尾市	大阪府	全国	評価と課題
	国語A(知識)	74.0	74.7	76.1	慣用句の意味理解は良好な結果だが、語句を文脈で適切に使うことに課題がある。
国語B(活用)	58.4	59.4	61.2	相手に的確に伝わるように、あらすじを捉えて書くことに課題がある。	
数学A(知識)	64.4	65.2	66.1	多数回の試行の結果から得られる確率の意味を理解することに課題がある。	
数学B(活用)	44.5	45.7	46.9	表、式、グラフから必要な情報を取り出して説明することに課題がある。	
理科	64.0	64.0	66.1	神経系の知識を答えることは良好な結果だが、条件を制御して実験を計画することに課題がある。	

学習状況調査の結果から ※一部抜粋。肯定的な回答の割合(%)のみ記載

質問① 家で学校の宿題をしていますか	■ 当てはまる		■ どちらかといえば当てはまる		計	質問② 家で、自分で計画を立てて勉強をしていますか	■ 当てはまる		■ どちらかといえば当てはまる		計
	小学校	八尾市	全国	小学校			八尾市	全国	小学校	八尾市	
小学校	八尾市	89.9	7.5	計97.4	小学校	八尾市	24.8	32.6	計57.4		
	全国	87.9	9.2	計97.1		全国	30.7	36.9	計67.6		
中学校	八尾市	64.2	25.6	計89.8	中学校	八尾市	15.7	32.0	計47.7		
	全国	68.5	23.1	計91.6		全国	16.6	35.5	計52.1		



調査結果の詳細は市ホームページに掲載しています。

質問①では、肯定的な回答をしている子どもが小学校では全国平均以上、中学校では概ね全国平均となっており、与えられた課題に対して家庭で意欲的に取り組んでいることが分かります。ところが、質問②では、肯定的な回答をしている子どもが全国平均に比べて低い結果となっており、家庭でも自主的に学習する力を育てる必要があることが分かります。

確かな学力の育成に向けて

子どもたちの学びをより一層深めるためには、家庭と学校が連携し、子どもたちが主体的に学ぶよう働きかけることが重要です。本市では、今後も子どもたちの「育ち」や「学び」を一体として捉え、めざす子ども像を共有するなど、9年間を見据えた確かな学力の育成に向け、さらなる指導の充実に取り組んでいきます。